

平成29年度 音楽科 授業改善推進プラン

大田区立蓮沼中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・ 校歌の声が大きくなり、自主的に声を出すようになった。

(2) 課題

- ・ 全学年で合唱のパート練習を定着させることができなかった。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	平成29年度結果	平成28年度結果	平成27年度結果
第1学年	実施なし		
第2学年	実施なし	(第1学年時)	
第3学年	実施なし	(第2学年時)	(第1学年時)

(2) 分析（観点別）

① 第1学年

関心・意欲・態度	創意工夫	表現の技能	鑑賞の能力
自己評価カードの記入や授業規律を確立させることができた。	曲の表現まで考える時間がなかなかとれなかった。	歌う声は出せるようになったが、口をしっかりと開けた表現ができない。	思ったことを書くだけで、音楽を感じて考えるまでに至らない。

② 第2学年

関心・意欲・態度	創意工夫	表現の技能	鑑賞の能力
自己評価カードの記入は定着してきた。合唱やリコーダー演奏で、どう表現するかイメージがもてない。	曲の表現を考えて演奏するということがなかなか考えられない。	歌う姿勢や口をしっかりと開けるなどの発音が確立できない。	思ったことを書くだけで、音楽を感じて考えるまでに至らない。

③ 第3学年

関心・意欲・態度	創意工夫	表現の技能	鑑賞の能力
パート練習が自主的にできるようになった。	音楽記号を見て、表現を考える生徒が増えた。	声をしっかりと出せるが、明るい発音が確立できない。	音楽を感じ取り、感想をしっかりと書こうとしている。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

関心・意欲・態度	創意工夫	表現の技能	鑑賞の能力
授業の目標をきちんともち、パート練習などの自主的な活動の場を増やす。	音楽記号による表現を意識させ、楽譜にあることをどう表現するか、考えさせる。	校歌をしっかりと歌うことを定着させるとともに、口をきちんと開け、明るい発声を心がけさせる。	話し合いの場を持ち、自分以外の人の感想も知ることにより、音楽の感じ方を深める。

(2) 第2学年

関心・意欲・態度	創意工夫	表現の技能	鑑賞の能力
合唱のパート練習やリコーダーの練習を通して、意欲的に授業に取り組むことを意識させる。	音楽記号や合唱曲の歌詞の内容などを分析し、どう表現するかを考えさせる。	歌の歌詞を明確に歌うことや、リコーダーのタンギングを身につける。	音楽がどんなことを表現しているかを感じ取れるよう、曲の背景、成り立ちを意識させる。

(3) 第3学年

関心・意欲・態度	創意工夫	表現の技能	鑑賞の能力
自主的な活動をもち、意欲的に取り組むことを促す。合唱コンクールなど、全校の場での手本になることを意識させる。	記号、歌詞の内容などをどう表現するか考えさせ、聴き手に表現を伝えることを工夫させる。	基本的な演奏方法を確立するとともに、より美しい表現をすするためには、どう演奏するかを考えさせる。	音楽からどのようなことが感じ取れるかを考え、思ったことが文章で表現できるように考えさせる。